

## 令和元年度 事業計画書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人有明海ぐるりんネット

### 今年度の目標

これまでと同様に、有明海沿岸域の自然・文化・産業・観光等のテーマについて、その分野の専門家から話しを聞く学習会(例会)は隔月に開催し、有明海とそれに関連する情報を収集共有し、得られた情報を行政、市民団体との交流に活かしていきます。また、交流の輪を広げるため、今年度は、大分県九重ふるさと自然学校への出張例会を行いたいと考えています。

さらに、ラムサール登録湿地で活動する団体との交流を深め、2020年に開館予定の東よか干潟ビジターセンターにおける内容充実と各種イベントの企画に積極的に参加します。

### ①有明海の魅力を探り、広報する活動

#### ※定例会及び出張例会

定例会：隔月1回(奇数月第2木曜日)基調講話と討議

出張例会：大分県九重町 九重ふるさと自然学校との交流会

### ②有明海の新たな魅力創生に寄与する活動

※イベント出展：さが環境フェスティバル参加 有明海環境展示他

※ビジターセンターの開所に向けた取り組み(イベント企画及び内容充実)

第1回：自由討議

第2回：東与賀まちづくり協議会、佐賀市との対話

第3回：イベント・運営方法についての提案

#### ※カキ礁復元の取り組み事業

有明海の環境悪化の象徴的な事象である「貧酸素水塊の増加」と「底質悪化」を改善する施策として「二枚貝の復活・増加」が有効であることは、科学的に証明されています。

今年度もNPO法人嘉瀬川交流軸とNPO法人有明海再生機構との協働事業で「カキ礁復元用の竹切り出し作業」「有明海カキ礁復元竹立て作業」を行います。

### ③情報発信

#### ※公式サイト充実

※公式サイト英語版の着手第2期(ビジターセンターの開所へ向けての協力)

第1回：(6月) 英語版の今年度範囲確認討議

第2回：(7月~1月) 翻訳作業

第3回：(2月~3月) サイトへの反映作業

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動にかかる事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益者対象の範囲及び人数	支出額 (千円)
①有明海に関連した環境教育及び生涯教育に関する事業	有明海ぐるりんネット 通常定例会	原則として隔月1回 (第2木曜)	MIZ・P-CSR 研究所 佐賀市民 活動プラザ 大分県	3	会員 県内・県外 (不特定) 県内・県外 (関係者)	60
	出張定例会 (1回予定)			5		
②有明海沿岸域の地域連携及び地域づくりに関連する事業	さが環境フェスティバル 出展参加	11月9日 ～10日	佐賀県立 森林公園	15	国内外 (不特定)	70
	ビジターセンター開所 に向けた取り組み イベント企画・提案	5月 ～3月	佐賀市 市民活動プラザ	5	国内外 (不特定)	20
	カキ礁復元用 竹切り出し作業 協働事業 嘉瀬川交流軸共催 有明海再生機構共催	6月予定	佐賀市 水ものがたり館周辺	15	県内、県外 (不特定)	0
	カキ礁復元 竹立て作業 嘉瀬川交流軸共催 有明海再生機構共催	8月予定	佐賀県 有明海 海域	15	県内、県外 (不特定)	0
	九重ふるさと自然学校 地元団体との交流会と 現地作業	10月13日 ～14日	佐賀県 福岡県 大分県	30	県内、県外 (不特定)	70
	③有明海及び有明海沿岸域の生活、文化、観光等の向上、振興に関する事業	公式サイト英語版 ビジターセンター開所 へ向けた協力	4月～	佐賀県 福岡県 熊本県	5	国内外 (不特定)
	公式サイト更新作業	4月～		3		80